

---

# AとかBとかCとか

冬桜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

AとかBとかCとか

### 【Nコード】

N3712L

### 【作者名】

冬桜

### 【あらすじ】

ABCはアルファベットです。

イスに座り机に向かう。勉強をする気はないが、別の用があるためだ。スタンドのライトをつけて鞆の中をあさる。取り出したのは劇に使う台本。あまり気乗りしないため、単調にパラパラとめくっていく。目を通せといわれたが、これでは、通さないより性質たちが悪いかもれない。

今度のクラスの出し物で劇をする事になった。割り当てられた役割は裏方の仕事だ。観客の視線を浴びながら舞台の上で演技をするのは遠慮したので、役割には不満はない。さて、自分は何をすればいいのか。台本をめくりながら考える。

劇には見る人がいて演じる人がいる。演じる人はそれぞれの役を精一杯演じることが求められる。完璧である必要はないが、それなりのプレッシャーもある。観客である見る人に与える影響は大きいだろう。裏方はせめて出来る限りの雰囲気づくりに勤めるべきかな。

パタンと台本を閉じる。急いで見る必要はどこにもない。時間はあるのだから。

窓の方を見るとカーテンを閉めていないのに気付いた。イスから立ち上がり窓のそばに移動する。窓枠に切り取られた外の世界には、住宅の明かりと星の光が見えている。あれほど距離が離れているのに切り取った世界では同じ世界に同居している。本来なら別世界だといっても過言ではないだろうに。

ふと、この世界における自分の役割はなんだろうかと考える。先ほどの劇における主役にあたるのだろうか。それとも裏方か。この切り取った世界なら星の光になるのか住宅の明かりになるのだろうか。

そもそも役割を決めること自体に意味がないのだと気付いた。見る人が見ればどんなに違う役割だろうと大差がなく、別の人が見た

ら雲泥の差があるのかも知れない。そんな世界における役割にこだわるのは滑稽でしかない。

最終的には存在がどうか考えが飛躍しすぎたので、カーテンを閉めて机に戻る。

もう一度、台本を手にとった。時間はあるが、自分の台本に空白が多いのはいただけない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3712/>

---

AとかBとかCとか

2010年12月30日02時42分発行